

# てにバカ王座観戦記

WAKIWA  
てにバカ

男子で準決勝に進出したのは  
早稲田法政の関東勢と  
近畿関西学院の関西勢

この4校は  
ここまで  
すべて9-0  
で勝利

早稲田が  
9-0で  
近畿を  
準決勝  
として  
早稲田が  
8-1で  
関西学院  
を蹴  
しました

天下分け目の  
戦いは勝利と  
いうワケね

東東  
ウママイコト  
言ウ  
ウママイコト

法政は昨年こそ  
王座出場の  
逃したものは  
2年前は3位  
3年前には  
決勝進出を  
果たしており

星村君  
小林君  
本間君  
芝田君

王座の経験豊かな  
4年生を中心とした  
チームで  
満を持しての  
雪辱戦となりました



法政・植村監督

関東リーグでは  
亜細亜、慶應と強豪  
チームと戦ったあと  
選手のモチベーション  
が落ちてしまひ早稲田に  
1-8で敗れましたが  
今は選手たちの調子も  
いいし、決勝は自分の力を  
100%出すことに  
集中してほしいと  
チャレンジジャーとして  
臨みます

早稲田・土橋監督

ダブルスがカギを握ると  
思います  
ダブルス3-10なら残りの  
シングルス2つ取れば  
いいですが、1-2となると  
4つ必要になり  
プレッシャーがかかる  
だから午前中のダブルスが  
勝負でしょう



【王座の小ネタ】  
《ラインパーソン》  
学連の皆さんは男女ともに  
黒いスーツでピシッと決めて  
おります

会場に来るまでの  
バスや電車の中では目立つ  
て座るためラインパーソンを  
務めるので

《ボールパーソン》  
岐阜メモリアル  
センターの  
入り口には  
砂入り人工芝  
（オニコート）  
であります

今年注目区は  
その激戦区は  
史上初抜けた  
3年連続男女  
アベック優勝を  
成し遂げるか

そして  
2年ぶりの  
王座出場の  
果敢とした法政が  
に集まった

中でも関東地区は  
早稲田を筆頭に  
法政、慶應、亜細亜、  
日本、中央など  
インカレの  
上位入賞を果たす  
多量の選手が  
所属する激戦区で  
2枠を巡る戦いが  
繰り広げられた

代表の  
イス

※ 王座は男子はダブルス3本、シングルス6本、女子はダブルス2本、シングルス3本

21早稲田  
リードで迎えた  
シングルスは  
伊藤君が  
1時間9分の  
スピード勝利  
しかしS2の  
小山君が

S6の1年生  
伊藤君が  
1時間9分の  
スピード勝利

ファイナル  
突入の末  
敗退

312と  
法政に迫られ  
昨年IHを制した  
期待のルーキー  
片山君に大きな  
プレッシャーが  
のしかかります

いざ決勝戦が  
始まると  
予想的監督の  
早稲田は  
苦戦を  
強いられます

1勝は堅いと思われた  
D1の吉備は片山組は  
いきなりブレイクを  
許すなど  
法政に先行されます

何とか  
持ち直し  
6-4 6-3で  
勝利を  
収めたものの

同時に  
スタートした  
高崎・佐野組も  
小山・青田組も  
序盤に3-3と  
接戦

これは  
小山・青田へア

これは小山君を破った芝田君  
手を離して握る  
個性的なバックハンドですね

さて片山君は  
第1セットを  
6-4で先取し

第2セットは  
3年生の有松君に  
1-6で取り返され  
ファイナルへ

最終セット  
5-6と  
リードされた  
場面で有松君は  
足にケイレンを  
起こし  
テビング処置  
しますが

そして  
小山・青田組は  
4-6 1-6で  
敗れてしまい  
若手コンビの  
富崎・佐野組に  
大きな  
プレッシャーが  
かかります

第1セットを  
タイブレイクで  
奪ったあと  
第2セット  
1-4とリード  
されますが...

何としても  
ダブルスで  
勝つ越して  
シングルスに  
つなげたかった  
という富崎君の  
奮戦もあり

そこから  
挽回し7-5で  
第2セットも取って  
辛くも勝ち切りました

しかもとき  
片山君も  
足をケイレン  
しており  
アンダー  
サーブに  
苦戦

でも  
スピンの効いた  
アンダー  
サーブで  
返しにくいのよ

アンダーサーブを  
使わざるを  
えないほどの苦闘

執念の  
タイブレイクに  
突入しました

2人の  
執念は  
お互いに譲らずに  
突入しました

「ボールパーソンその2」  
センターの位置でなぜか  
ほんまにカッパをしてる  
ヒトもいました

そのせいで審判台付近には  
砂山が出来上がるほど...

試合の  
おとくに  
整備  
もちゃん  
いたし  
ます

「痛い  
痛そ  
まなかな  
まるかな」

サバーバーの  
視界がよくなる  
上半身よくなる  
フカがめする  
フカがめする

《関西学院のユニフォーム》  
関西学院のユニフォームは  
青と白の縦縞で、テニスウェア  
らしく見えますね

《園田のラッキーカラー》  
園田は団体戦のときは必ず  
全員が赤い鉢巻を着けるん  
だそうですが...あれ？東さんだけ巻いてない  
よ！

キャップも  
みんなそれぞれ  
カラフルで個性  
もあかっています

青と白の  
カスミラック  
好みなカラー  
さきんか  
で注ぎださ  
うで文を  
でん注ぎだ  
でん注ぎだ

着替わり  
着替わり  
着替わり

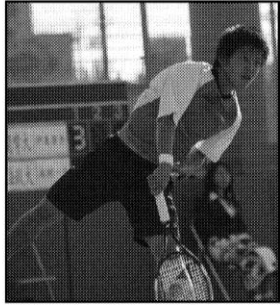
「痛い  
痛そ  
まなかな  
まるかな」

サバーバーの  
視界がよくなる  
上半身よくなる  
フカがめする  
フカがめする

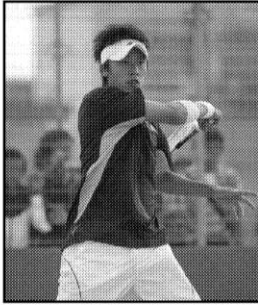
そのせいで審判台付近には  
砂山が出来上がるほど...

試合の  
おとくに  
整備  
もちゃん  
いたし  
ます

センターの位置でなぜか  
ほんまにカッパをしてる  
ヒトもいました



小柄とはいえ  
ジャンプ力があり  
強打の持ち主  
の本間君を  
6-1-6-3で  
下し...



勝利の瞬間  
片山君  
早稲田リード  
4-2



長いラリーが  
できないので  
早く決着を  
つけたかった  
ハイドヒット  
仕掛け  
片山君は  
その力を利用  
するように  
カウンターで  
応戦します



男子決勝  
早稲田大学 6-3 法政大学

D 1	吉備・片山	○	6-4, 6-3	●	小林・芝田
D 2	富崎・佐野	○	7-6(4), 7-5	●	本間・星村
D 3	小山・青田	●	4-6, 1-6	○	有松・増田
S 1	吉備 雄也	○	6-1, 6-3	●	本間 一弥
S 2	小山 慶大	●	6-7(5), 6-1, 4-6	○	芝田 雅司
S 3	富崎 優也	○	6-2, 6-2	●	小林 太郎
S 4	片山 翔	○	6-4, 1-6, 7-6(3)	●	有松 達也
S 5	佐野 藍一	●	1-6, 3-6	○	星村 純平
S 6	伊藤 潤	○	6-1, 6-3	●	笹井 正樹



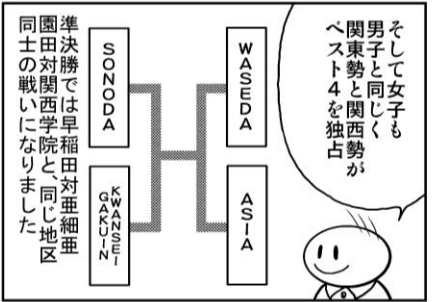
### 早稲田4連覇達成!



その差はわずか  
1ポイント  
4オールに  
なったらに  
プレッシャーが  
かかるこの  
局面を打開  
したの

ところがその直後  
法政の星村君が  
S5を制し差を縮めます

青山さん  
川村さん  
井上さん  
経験者の  
優勝は  
また1年生  
の活躍が  
昨年のさ  
から4Hは  
でますから  
早稲田が  
と圧倒的  
が有利か  
が。

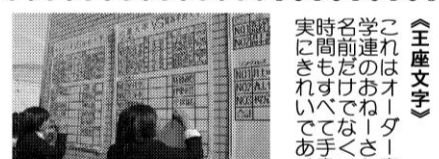


この瞬間  
早稲田の優勝が  
決定したので  
6-2 6-2  
で圧勝!



隣の試合が  
集中が難しい  
状態だったん  
で試合が  
自分ができる  
一杯の  
プレッシャー  
を  
と攻撃的な  
ストロークと  
シヨットを  
織り交ぜながら

《王座文字》  
これはオーダー表を書いている  
名前だけじゃなくスコア、試合  
時間、きれいであります  
名前、きれいであります



《梅干し》  
法政の有松君のベンチに梅干し  
が置いてありました

発汗で失  
うるナリ  
れムムカ  
いしやナ  
梅干しを  
補給する  
ウレシク  
梅干しを  
止めて  
クイズ  
で目撃  
する

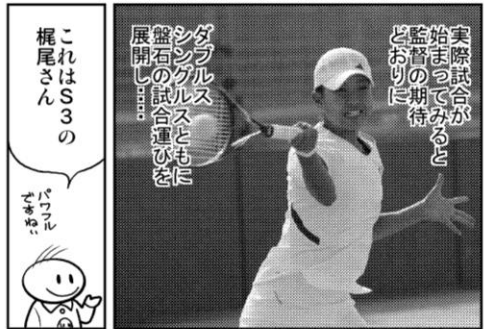


早稲田はスポーツ科学部が  
あるので熱中症予防や栄養  
学の講習など、専門家に  
科学的なサポートが行われ  
ているのだそうです



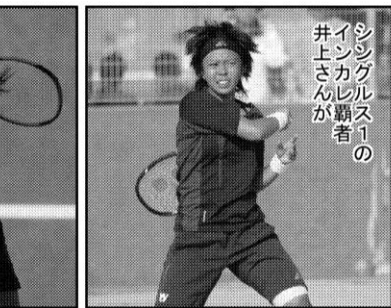
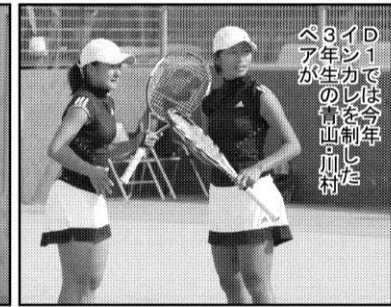
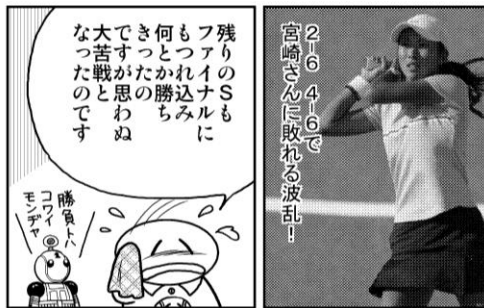
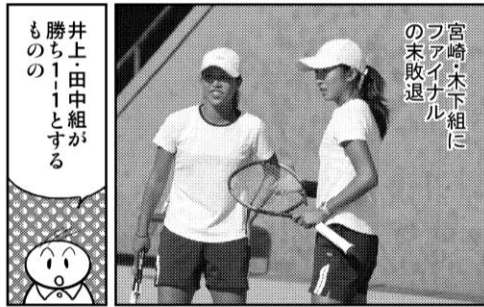
《早稲田のベンチ》  
早稲田のベンチには選手の毛  
布が敷かれてあります

てにバカモ  
グリップは  
黄色と赤の  
色です



女子決勝  
 早稲田大学 5-0 園田学園女子大学

D1	青山・川村	○	6-2, 6-1	●	東・川崎
D2	井上・田中	○	6-0, 6-3	●	瀧脇・貝塚
S1	井上 明里	○	6-3, 6-2	●	川崎 好美
S2	青山 修子	○	6-2, 6-1	●	瀧脇 美幸
S3	梶尾 奈央	○	6-2, 6-4	●	東 友賀



《応援歌》  
 六甲あるしやモスラの歌で知られる小関裕而作曲の『紺碧の空』は有名ですが、亜細亜大の応援歌は実に14曲もあって、歌詞をラテン語で貼って元気に歌っております

《近大のTシャツ》  
 近大のTシャツには何やら細かくピツリ文字が書かれておりまして...  
 内容はさすが大阪というかわたくしというか爆笑ものです

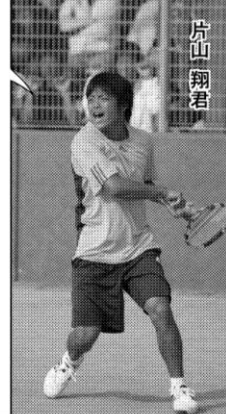
《心広きストリンガー》  
 昨年栄えある「こがし」にてバカ大将を受賞した早稲田のストリンガー、前澤君が今年も来てました

前よりアップリッシュなトマシワッポン!  
 1台70万円

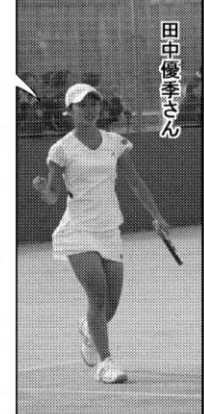
《心広きストリンガー》  
 昨年栄えある「こがし」にてバカ大将を受賞した早稲田のストリンガー、前澤君が今年も来てました

前よりアップリッシュなトマシワッポン!  
 1台70万円

ルーキーいんたびゅう  
早稲田期待の1年生2人に聞きました



早稲田は環境がすごくいいですね  
プロと違って試合数は少ないですけど  
ほかのものを大学で補えないと思います  
将来的にはプロになりたいです  
今は学生にはタイトルを取りつつ一般の試合  
にも挑戦していきたいです



3連覇がかかったチームでプレッシャーは  
あつたんですが応援してください先輩とか  
仲間に支えられて楽しんでください  
細かい技術とかは課題が高い環境で練習  
できるんですけど早稲田はレベルが高い環境  
だと思います



選ばれたのは  
さして今年MVPに

男子は早稲田の  
吉備君

女子は亜細亜の  
宮崎さん

2人とも  
ダブルス  
すべてで  
勝つという  
活躍を  
認められ  
ました



特宮に4年生の  
早稲田さん  
No.1をSで  
こごとく打破し  
最後の王座を  
飾ったので  
ありました  
(アツパレ！)

試合結果

